



川端家住宅

伝統的建造物
篠山市指定文化財

表間口九間半の敷地に建つ入母屋平入の町家で、主屋等は明治前期ごろ、離れは大正九年に建築された。内部には桧等の超一級の材がふんだんに用いられ、その豪華さは篠山伝建地区で群を抜いている。また、小屋組には洋トラスという当時最新の技術が用いられている。事も特筆すべきである。

篠山市教育委員会













母波古陶館

御入口

丹波古陶館

御入口





篠山河原郵便局



2014年 かもめ〜る
好評発売中

郵便局
篠山河原郵便局















尾医院



